

2017年度研究会日誌

月/日	報告内容	報告者
(2017)		
6/13	研究会 剣道のセルフイメージの形成 1868～1945 —“創られた伝統”の批判的考察—	坂上 康博
7/11	研究会 沖縄における「近代化＝同化＝日本化」とエイサーの変化 —青年集団のシマ社会における位置づけに着目して—	岡本 純也
7/25	研究会 テレビのなかのアスリート表象から見る日本のスポーツのあり方 —2016年リオオリンピックメダリストのメディア露出を中心事例として— 山本夏生（一橋大学大学院博士課程） 中途身体障害者におけるスポーツ参加への諸条件 —どのように阻害要因と対峙するのか— 川田幸生（一橋大学大学院博士課程） アジアの中の日本スポーツ界 —スポーツと政治の史的研究— 富田幸祐（一橋大学大学院博士課程）	
10/10	研究会 日本人エリート柔道選手による海外柔道の対策を促進／制約する社会的要因の研究	中村 英仁
11/14	研究会 包摂的なスポーツの場作りに関する一考察	鈴木 直文
12/12	研究会 「男性性の保護区」とスポーツ 「オリンピックと芸術（音楽）」粗描	坂 なつこ 尾崎 正峰
12/19	研究会 専用の施設を要するスポーツにおける公共性に関する一考察 西山裕美子（一橋大学大学院博士課程） 余暇の自主性の読み替えとその意味について —余暇時間から自由時間へ— 青野桃子（一橋大学大学院博士課程） 労働組合日本プロ野球選手会の労使交渉過程（仮） 阿部武尊（一橋大学大学院博士課程）	
(2018)		
1/25	ゲスト研究会 スポーツ仲裁及びスポーツ団体のガバナンスからみたスポーツ法 一橋大学大学院法学研究科教授（公益財団法人日本スポーツ仲裁機構代表理事（機構長））	山本 和彦
2/20	研究部総括・方針	研究部